

## 1 教育目標との関連

### (1) 学校教育目標

- ・学校教育目標

やさしく かしく たくましく

- ・目指す児童像

- 思いやりとけじめのある心豊かな子

- 主体的に学び対話して深める子

- 心も体もたくましく力いっぱい取り組む子

- ・経営の重点

- 個に応じた指導の充実と確かな学力の定着

基礎基本の定着、思考力、判断力、表現力等の向上、「1人1台端末」の活用、読書活動推進

- 児童一人一人を大切にした特別支援教育と生徒指導の充実

校内体制の整備と組織的対応、共通理解・共通実践、人権意識の高揚、家庭・関係機関との連携

- 安心・安全な学校づくり

避難訓練の充実、危険回避能力の育成、安全点検の徹底、児童一人一人の居場所のある学級経営

- 人材育成と授業力向上

学校運営参画による人材育成、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善

- 不祥事根絶に向けた風通しの良い職場環境づくりと働き方改革の推進

互いの良さを認め合い支え合う職場風土の醸成、業務のスリム化・効率化、勤務時間の適正化

- 地域の教育力を生かした「チーム日吉」による教育の展開

地域の特色を生かした教育活動の展開、社会福祉協議会・地域人材との連携、キャリア教育の充実

### (2) 部活動のねらい

- ・学級集団とは違う異年齢での集団活動を通して、人と人との対話力や切磋琢磨する力を養う。
- ・運動の楽しさを実感し、進んで活動する意欲を育てる。
- ・運動を通して、互いに競い合いながら練習に取り組み、個々の能力や記録の向上を図る。

## 2 部活動の基本方針

### (1) 活動内容

- ・陸上競技：体力向上トレーニング、種目練習

○高度な技能の習得を目指す専門に取り組む個別の部活動ではなく、総合的な一つの部活動として、年間指導計画に基づき、それぞれの内容を最適な時期に行う。

○運動に関しては、それぞれに承諾書を配付し参加の意思を個別に確認する。

(2) 事故対策

- ・教育課程上の活動と同等の安全基準で臨む。
- ・教師の指導体制も複数体制で臨むなど、教育課程上の活動と同等の体制で臨む。
- ・危険等発生時緊急連絡体制に基づき、事故等には迅速に対応し、安全確保を最優先にする。

(3) 指導者

- ・体育主任  
主任の指導のもと、指導には全職員をもって当たる

(4) 年間指導計画

月	活動計画	練習時間	備考
9	9日 陸上練習開始	火・水・金 15:30～ 16:20	2日 陸上部活動参加承諾書 配付
10	8日 郡市陸上競技大会		

- ・朝練習は行わない。
- ・月・木曜日は部活動休養日とし、活動は行わない。
- ・土曜、日曜、祝日、長期休業中は部活動を行わない。

(5) 対外行事への取り組み

①郡市陸上競技大会

- ・対象 4年生以上の男女
- ・ねらい 短距離走、長距離走、リレー、走り幅跳び、走り高跳び、ハードル走などの陸上競技技能および体力を高める。

※参加は個別に希望者を募る。

(6) その他

- ・用具の管理は教員が監督する。
- ・後始末は必ず教員が最終確認をする。
- ・体育倉庫や特別教室の解錠、施錠は教員が行う。日直が最終確認をする。